＜郵送の場合＞
・受付期間：令和５年３月29日（水）から令和５年５月10日（水）まで
・郵送方法：書留郵便等の配達の記録が残るものに限る。なお、郵送提出する旨を事前に上記４⑴に記載の担当部局まで連絡すること。
・郵送先：上記４⑴に同じ。

⑹　見積開封の日時
①　電子入札システムによる場合
・見積書の提出締切日時：令和５年５月30日（火）午前10時30分
・開封日時：令和５年５月30日（火）午前11時
・日時変更：見積開封の日時に変更がある場合は、見積者に通知する。
②　紙入札による場合
・見積方法及び提出場所：持参、郵送（書留郵便に限る。）又は信書便（以下「郵便等」という。）にて上記４⑴に提出すること。
・見積書の提出締切日時　令和５年５月30日（火）午前10時30分（ただし、郵便等による見積書の提出期限は、令和５年５月29日（月）まで）
・開封日時及び日時変更　上記４⑹①に同じ。

5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　手続における交渉の有無　無
⑶　契約書の作成要否　要（本件は電子契約を推奨する。）
⑷　関連情報を入手するための照会窓口は上記４⑴に同じ。
⑸　上記２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者であっても、上記４⑶により参加表明書を提出することができる。ただし、その者が技術提案書等の提出を要請された場合は、技術提案書等の提出時において、当該資格の認定を受けていなければならない。
⑹　技術提案書のヒアリングを行う。
⑺　電子入札システムの稼動時間は、休日を除く午前８時30分から午後８時まで。
⑻　障害発生時及び電子入札システム操作等の問合せ先は、次のとおりとする。
電子入札ヘルプデスク　電話0570―021―777（平日のみ午前９時から午後５時30分まで（正午から午後１時までを除く。）。）
Mail：sys-e-cydeenasphelp.rx@ml.hitachi-systems.com
⑼　見積参加希望者が電子入札システムで書類を提出した場合には、受付票及び競争参加資格確認通知書を電子入札システムで見積参加希望者に送付するので、必ず確認を行うこと。
⑽　本掲示に関して詳細不明な点については、上記４⑴に掲げる担当課に照会すること。
⑾　新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため業務の一時中止措置等を行ったことにより完了が変更となった業務については、当初の工期で完了したものとして評価の対象とする。ただし、技術提案書等提出時点で業務評定点の通知を受けていないものについては、業務評定点に関する評価の対象外とする。
⑿　新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため業務の一時中止措置等を行ったことにより完了が変更となった業務については、当初の工期で完了したものとして手持ち業務を取り扱う。
⒀　詳細は現場説明書及び技術提案書作成要領による。

6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Nobuhiro Maeda, President of Metropolitan Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 42
⑶　Subject matter of the contract : Weather forecast and consulting 2023
⑷　Time-limit to express interests to 4 : 00 p.m. 13 March, 2023
⑸　Time limit for submission of proposals to 4 : 00 p.m. 10 May, 2023
⑹　Time limit for submission of tenders by electronic bidding system : 10 : 30 a.m. 30 May, 2023 (Tenders submitted by mail : 29 May, 2023)
⑺　The language used for application and inquiry shall be Japanese.
⑻　Contact point for tender documentation : Contract Division, Finance Department, Metropolitan Expressway Company Limited 1―4―1 Kasumigaseki, Chiyoda-ku, Tokyo, 100―8930. TEL 03―3539―9319

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和５年２月27日

国立大学法人東北大学理事　植木　俊哉

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04

○第10号

1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　スーパーコンピューティングシステム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入目的　本システムは東北大学金属材料研究所が国際共同利用・共同研究拠点として、材料科学の分野の研究者に対して大規模かつ超高速な計算機環境を提供するために導入するものである。
⑸　導入予定時期　令和６年度12月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　大規模数値計算システム
(a)　複数の演算ノードから構成されること。システム全体のノード数は700ノード以上であり、総理論演算性能は６ＰＦＬＯＰＳ（倍精度浮動小数点演算）以上であること。アクセラレータを有するノードを備えること。
(b)　アクセラレータ非搭載のノードは同一種類のＣＰＵを有し、主記憶容量はノードあたり256ＧＢ以上のノードと、1.5ＴＢ以上のノードで構成されること。
(c)　アクセラレータ搭載のノードは同一種類のＣＰＵを有すること。
(d)　主記憶容量の総和は300ＴＢ以上であること。
(e)　ノード間のデータ転送速度は25ＧＢ／ｓ×双方向以上であること。
(f)　項番Ｂに示すソフトウェアを有すること。
(g)　項番Ｅに示すストレージシステムに各演算ノードから高速にアクセスできること。
B　ソフトウェア
(a)　ＣＰＵ及びアクセラレータに対応した自動並列化機能及びOpenＭＰ、OpenＡＣＣに対応したFortran、Ｃ／Ｃ＋＋の処理系を備えること。また、アクセラレータに対応したコンパイラやライブラリがある場合は、それらを備えること。
(b)　Pythonの処理系を備えること。
(c)　ＭＰＩ3.1以上に対応したＭＰＩ通信ライブラリを備えること。
(d)　高度に並列化された数値計算ライブラリを備えること。
(e)　オペレーティングシステムはＵＮＩＸ又はLinuxに準拠すること。
(f)　計算機資源量に応じた複数のキューを作成可能で、フェアシェアスケジューリングを実現可能なジョブキューイングシステムを備えること。
C　多人数が同時に接続し、大規模数値計算システムに対してジョブの投入やコマンド操作を行えるフロントエンドノードを複数備えること。
D　ユーザー認証やＤＮＳなどの機能を提供するインターネットサーバを有し、耐障害性の高い冗長化構成とすること。
E　ストレージシステム
(a)　総容量が５ＰＢ以上であること。
(b)　高速かつ高信頼な並列ファイルシステムを有し、すべてのサーバーから高速にアクセスできること。
F　ネットワークシステムはスーパーコンピューティングシステム及び金属材料研究所ネットワークと高速通信を可能とする十分な能力を有すること。セキュリティを確保し、耐障害性の高い冗長化構成とすること。
G　スーパーコンピューティングシステムを統合的に運用管理・保守するための管理者用システム及びユーザー管理システムを備えること。
H　ハードウェア及びソフトウェアは信頼性が高く、１年を通して連続したサービスが安定して行えること。
I　ハードウェア故障時の交換、ＯＳ、コンパイラ、ライブラリ等の問題修正を含むソフトウェア等のバージョンアップに速やかに対応できる保守体制が整っていること。